

公益財団法人鹿児島県環境保全協会
令和４年度事業報告

1 法定検査事業（公益目的事業１）

(1) 法定検査事業

1) 法定検査の推進

- ① 令和４年度の検査計画基数は、７条検査は５，０００基、１１条検査を１５１，０００基とし、受検率を５３％程度に設定する。
- ② 法定検査の結果、不具合が認められる浄化槽（保守点検業者等に情報提供を行う対応レベル０）については、保守点検業者等に適切な改善策を提案し、早期改善を図るとともに、引き続き調査研究を行い改善率の向上に努める。
- ③ 検査結果の判断基準の統一や精度管理の徹底により、法定検査の信頼性の向上を図る。
- ④ 退職者補充のため、検査員１名を採用する。

【結果報告】

- ① 法定検査の実施基数は、７条検査（使用開始検査）が５，１４２基（実施率１０２．８％）、１１条検査（定期検査）が１４７，７５５基（実施率９７．９％）となった。受検率は、７条検査が９９．９％（令和３年度９９．９％）、１１条検査が５２．５％（令和３年度５２．５％）となった。

(1) 実施基数

	検査計画基数	検査実施基数	実施率
７条検査	５，０００基	５，１４２基	１０２．８％
１１条検査	１５１，０００基	１４７，７５５基	９７．９％

(2) 受検率

	検査対象基数	検査実施基数	受検率
７条検査	５，１４７基	５，１４２基	９９．９％
１１条検査	２８１，３８９基	１４７，７５５基	５２．５％

(3) １１条検査の検査種別実施状況

検査種別		検査計画基数	検査実施基数	実施率
１１人槽以上		２１，０００基	２１，４９９基	１０２．４％
１０人槽以下 (効率化検査)	基本検査	７４，０００基	７０，９６２基	９５．９％
	採水員検査	５６，０００基	５５，２９４基	９８．７％

(4) 11条検査の検査未実施基数の主な理由

検査計画基数 (検査案内件数)	1 5 3, 2 8 0 基	未実施の 主な理由	・未使用等	2, 3 1 0 基
			・検査の延期	1, 4 2 3 基
検査実施基数	1 4 7, 7 5 5 基		・廃止等	7 0 4 基
			・宛先不明等	2 8 2 基
検査未実施基数	5, 5 2 5 基		・検査拒否	8 0 6 基

- ② 効率化検査は問題が認められる浄化槽（対応レベル0）の早期改善を目的としていることから、対応レベル0となった1, 808基（発生率2.08%）について、保守点検業者等に情報提供を行い1, 286基（改善率71.1%）は改善が図られた。このうち、水質悪化の浄化槽（1, 173基）については、原因究明フロー等に基づき改善提案した。

また、改善の精度を高めるため令和2年度からの対応レベル0の結果を解析し、対応レベル0の低減策や改善事例について協会主催の浄化槽維持管理技術研修会や各種研修会で報告した。

- ③ 毎月2回検査結果検討会を開催し、総合判定や判断基準の統一を図るとともに、効率化検査に対応した検査結果入力システムのアップデートを定期的を実施し、検査業務の効率化を図った。
- ④ 検査員の退職等に対応するため、検査補助員3名を採用し、浄化槽管理士講習を受講後、浄化槽管理士試験に合格し、浄化槽管理士の資格を取得した。また、このうち1名は1月に検査員講習会を受講後、検査員資格試験に合格し、検査員の資格を取得した。

(参考) 問題が認められた場合に早期に改善する仕組みと対応レベル

区 分	早期に改善する仕組み
対応レベル0	緊急度は高くないが、問題が認められた場合で、指定検査機関から情報提供を行い、改善を求める
行政対応レベルⅠ	【保守点検業者等へ情報提供後】 改善が認められない場合、改善内容が不十分な場合
行政対応レベルⅡ	明らかな法令違反が認められるなど、重要度が高く、行政対応が必要な場合（明らかな法令違反）
行政対応レベルⅢ	生活環境等に著しい支障を及ぼし、緊急度及び重要度が高く、早急な行政対応が必要な場合（性能悪化）

*行政対応レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲについては、不適正浄化槽となり、行政指導の対象となる。

2) 検査員等の技術力向上

検査員及び採水員の技術力の向上を図るため、研修会を実施するとともに、各種講習会等に参加させる。

【結果報告】

- ① 令和4年度の事業計画等については、令和4年3月末に職員会議を実施して周知を図るとともに、8月10日及び12月28日は検査員・指定採水員の研修会を実施して検査員・指定採水員の技術力向上や人事評価制度導入等について周知を図った。
- ② 8月10日に令和2・3年度に採用した検査員8名を対象に検査員としての資質の向上を目的とした研修会を実施した。
- ③ 9月15日～16日に徳島市で開催された四国地区浄化槽指定検査機関協議会の検査員研修会に2名が参加し、法定検査の判定や技術研究等について情報交換を行った。
- ④ 10月18日～19日に愛媛県で開催された第36回全国浄化槽技術研究集会に5名が参加し、行政担当者研究会及び検査員研究会にて以下の発表を行った。
 - 『効率化検査の導入効果と法定検査による浄化槽の信頼性確保について』
【木佐貫検査部長】
 - 『鹿児島県における浄化槽台帳の整備について』
【中島検査企画課長】
- ⑤ 11月18日に本県で開催された九州地区浄化槽指定検査機関協議会主催の九州地区検査員研修会に検査員等24名を参加し、研究発表や検査に関する分科会が実施された。

3) 法定検査の啓発

- ① 効率化検査制度については、新たなリーフレットを作成し浄化槽管理者に分かりやすい説明を行うとともに、ホームページにも掲載し、啓発を図る。
- ② 法定検査の必要性や浄化槽の公共的機能については、市町村広報誌や回覧板、リーフレット等により啓発を行うとともに、保守点検業者等と連携し維持管理の重要性等について啓発を図る。

【結果報告】

- ① 効率化検査については、県と連携して市町村に広報誌等への掲載を依頼するとともに、保守点検業者の協力を得ながら周知を図った。

(参考) 市町村広報誌への掲載状況

市町村名	掲載月	市町村名	掲載月
鹿児島市	8月、1月	垂水市	10月
指宿市	5月	東串良町	1月
枕崎市	9月	肝付町	8月
南九州市	6月	錦江町	9月
いちき串木野市	8月	南大隅町	5月
日置市	7月	西之表市	7月
薩摩川内市	10月	中種子町	8月
阿久根市	8月	南種子町	10月
出水市	1月	屋久島町	10月
長島町	6月	宇検村	9月
伊佐市	3月	瀬戸内町	8月
姶良市	12月	喜界町	7月
霧島市	7月	徳之島町	1月
湧水町	6月	伊仙町	9月
曾於市	10月	知名町	6月
大崎町	7月	与論町	6月
鹿屋市	7月		33市町村

* 広報誌以外に旬報や回覧板へリーフレットの掲載あり

- ② ホームページに効率化検査Q&Aを掲載するとともに、リーフレットを検査時に配布し、効率化検査の説明を行った。また、要望のあった保守点検業者や市町村へも送付して啓発を図った。

4) 不適正浄化槽の改善及び検査拒否者対策の推進

- ① 検査の結果「不適正」とされた浄化槽の原因究明や「所見」の明確化等に努め、迅速かつ適切に改善されるよう保守点検業者や清掃業者との連携を図る。
- ② 鹿児島県浄化槽指導監督要領に基づき、県や市町村に対して不適正浄化槽の原因や受検拒否の状況について具体的な報告を行い、特定既存単独処理浄化槽の除却など不適正浄化槽の改善や継続した受検拒否者対策に取り組む。

【結果報告】

- ① 検査の結果「不適正」とされた浄化槽の原因究明に努め、迅速かつ適切に改善されるよう関係業者と協力して対応するとともに、行政指導対象となった不適正浄化槽（行政対応レベルⅢ・Ⅱ・Ⅰ）は2, 349基であり、その具体的な内容について県へ報告した。

- ② 法改正に伴う特定既存単独処理浄化槽については、本県独自の除却フローにより該当した浄化槽 370 基について県へ報告した。
- また、2月22日に開催された 公益財団法人日本環境整備教育センター主催の「法定検査に関する全国会議」に Web 参加し、『鹿児島県における特定既存単独処理浄化槽の判定と改善状況について』報告した。
- ③ 受検拒否者については受検拒否の理由を県へ報告し、行政による指導の結果、当初拒否者数 1,457 件に対して 646 件が受検となった。
- ④ これまでの受検拒否者（約 5,400 基）については、令和 2 年度から 4 か年で検査計画することとしており、令和 4 年度までに 3,585 件について事前封書を発送した。現在までの検査実施基数は 1,856 基（検査実施率 51.8%）、再拒否件数 441 基、検査不可（未使用、廃止等）が 569 基あり、残りについては順次検査計画内である。
- ⑤ 浄化槽効率化検査精度管理委員会を開催し、効率化検査の進捗状況報告及び不適正浄化槽に対する改善状況等の評価を行うとともに、採水員検査における二次検査へ移行する判断基準について協議し、県効率化検査ガイドラインの一部見直しが行われた。

特定既存単独処理浄化槽に対する措置

そのまま放置すれば生活環境の保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれがあると認められる既存の単独処理浄化槽であり、都道府県知事が除却その他の措置をとるよう助言又は指導、勧告及び命令を行うことができる。

5) 浄化槽台帳の整備

- ① 浄化槽台帳については引き続き保守点検業者及び行政と連携して整備を進める。
- ② 浄化槽台帳の精度を向上させるため、担当職員を増員し既存浄化槽について保守点検業者の台帳との突合を年度内に完了させる。

【結果報告】

- ① 浄化槽台帳整備の結果、浄化槽設置基数は 3 月末現在 317,294 基で、前年度に比べ 6,852 基増加した。なお、令和 4 年度の公式な浄化槽設置基数については、環境省から「令和 4 年度浄化槽の指導普及に関する調査結果（令和 6 年 3 月）」として発表される。
- ② 保守点検業者の台帳との突合作業はほぼ完了し、その結果これまで浄化槽台帳では管理者不明等とされていた 21,129 基のうち 17,534 基は使用が確認されたことから検査を実施した。なお、残りについては休止や廃止等が確認されたことから台帳の更新を行った。
- ③ 浄化槽情報共有システムを活用した各種届出の電子申請について、浄化槽の使用開始、使用休止や廃止、管理者変更等の行政手続きが 12,795 件あった。

(参考) 電子申請等の台帳登録更新の内容

台帳整備項目	電子申請件数	台帳更新件数	計
使用開始報告書	4, 1 3 9 件	7 4 0 件	4, 8 7 9 件
廃止届出書	1, 3 0 8 件	1 5 5 件	1, 4 6 3 件
廃止・下水道・未設置		2, 6 5 5 件	2, 6 5 5 件
休止届・未使用	2, 2 1 0 件	3, 8 1 2 件	6, 0 2 2 件
使用再開届	1, 0 9 7 件		1, 0 9 7 件
管理者変更届	3, 8 3 4 件	8, 2 1 5 件	1 2, 0 4 9 件
届出取下げ・重複		6 4 7 件	6 4 7 件
技術管理者変更報告書	1 2 件		1 2 件
契約解除（無管理等）	1 9 5 件		1 9 5 件
合 計	1 2, 7 9 5 件	1 6, 2 2 4 件	2 9, 0 1 9 件

6) 浄化槽情報共有システムなどの整備

- ① 保守点検業者及び行政からの要望に応じて改修を行い、操作性の向上と機能の充実を図る。
- ② システム担当部署を再編し、担当職員を増員して既存システムの改修を行うとともに、将来を見据えたデータベースの再構築を図る。
- ③ システム維持に係るコスト軽減や災害時対応等を踏まえ、クラウドサーバーの利用について検討する。
- ④ 令和4年4月に施行される改正個人情報保護法を踏まえ、ランサムウェアの感染防止対策などセキュリティ対策の強化を図る。

【結果報告】

- ① 浄化槽情報共有システムの使用方法等について、保守点検業者及び行政からの問い合わせに随時対応した。
- ② 検査結果等については、これまで紙ベースで行政や保守点検業者へ報告していたが、電子化により浄化槽情報共有システムを活用して報告することとし、発送業務の効率化が図られた。
- ③ 浄化槽情報共有システムを活用することにより、行政による改善指導や未受検者対策の進捗管理が可能となるとともに、保守点検業者は検査結果の電子化により管理状況の把握やデータ解析が可能となった。また、同システムへ行政指導報告や検査結果データを転送したことを知らせるテロップ機能（字幕表示）及び保守点検業者と情報が共有できる保存用フォルダを付加して機能の充実を図った。
- ④ 旧サーバーを廃止し、新サーバーへの移行が完了したことから維持費の削減及び各システムの安定化が図られた。また、検査計画システム等を新たに構築したことにより、検査計画や書類検査（点検記録票等の事前確認）の効率化が図られた。

- ⑤ 保守点検業者向けの維持管理システムについては、これまで当協会が保守管理していたが、アフターサービスなど質の向上を図るため、一部の業務を外部発注した。
- ⑥ ファイアウォール機器が更新時期となったことから、ランサムウェア等サイバー攻撃の防御に対応可能な最新機器に入れ替え、セキュリティ対策の強化を図った。

7) 未収金回収の徹底

- ① 未収金については、検査3か月と検査6か月後に再請求と入金 の催促を実施し、必要に応じて訪問集金を行うとともに、検査実施から4年経過する未収金については、弁護士事務所に委任して回収に努める。
- ② 検査手数料については、検査時間の短縮や浄化槽管理者の手間を省くため、引き続き口座振替の勧奨を行う。

【結果報告】

- ① 検査実施の3か月後に再請求を行うとともに、6か月経過しても支払われていない浄化槽管理者に対しては、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、電話による催促や要望に応じて訪問集金を実施した。
- ② 督促状送付や催促を行っても入金されず4年を経過した未収金については、弁護士に回収を委任し、2, 973, 000円を回収した。
- ③ 口座振替契約依頼のリーフレット等を作成し、検査時の勧奨に取り組み74, 431件の契約件数となった。（10人槽以下の契約率27.8%）

【弁護士による回収状況】

	委任件数	委任金額	回収金額	回収率
計	567件	8,890,000円	2,973,000円	33.4%

8) 将来計画の検討

効率化検査の第2期（令和6年度から9年度）の検査体制などについて、業務運営の健全化を考慮した将来計画を検討する。

【結果報告】

- ① 採水員検査については、当面の間は嘱託職員等で行うこととしたため、今後の検査対象基数を予測し、第2期以降の年度単位の検査対象基数を精査するとともに検査員及び嘱託職員の採用計画並びに駐在事務所の配置について検討した。
- ② 今後の検査基数増に対応するため分析職員を増員してBOD分析業務の充実を図った。

(2) 生活排水調査等の推進

法定検査などにより蓄積したデータを生かし、市町村等からの水質調査等の要請に対応する。

【結果報告】

- ① 市町村等に浄化槽の普及に関する助言等を行うとともに、生活排水に関する環境調査事業等を受託した。
- ② 県に整備が義務づけられた浄化槽台帳について、県から新規設置分のデータ登録作業の委託を受け、浄化槽情報共有システムデータベース構築業務として2,388,000円を受託した。

内 容	件 数
浄化槽の保守点検の補完的水質分析	157件
市町村管理型浄化槽の普及に関する助言・指導	34件
その他	4件
総 計	195件

予算額	受託金額	実施率
18,900,000円	19,150,984円	101.3%

2 浄化槽普及啓発・適正化推進事業（公益目的事業2）

(1) 浄化槽の普及啓発

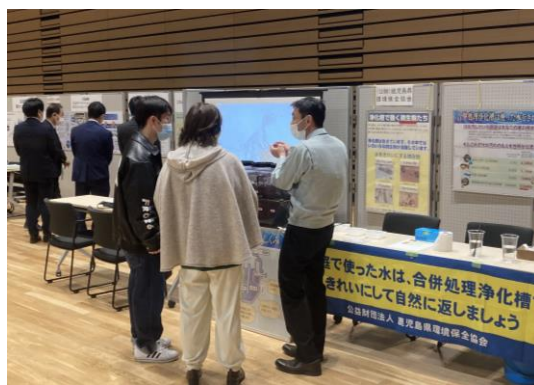
1) 浄化槽の普及促進及び啓発

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、浄化槽の新規設置者に浄化槽の適正な使用方法や保守点検・清掃、法定検査の重要性等を記載した「浄化槽のしおり」や保存ファイルを配布し、浄化槽管理者の浄化槽に対する理解の促進を図る。
- ② 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、県、市町村及び管理業会員と連携して、リーフレットを作成・配布し、国等の施策や市町村の補助事業の周知を図る。
- ③ 行政と協力して県内各地のイベント等に浄化槽コーナーを出展し、生活排水処理の重要性や合併処理浄化槽の役割、維持管理の必要性等について理解の促進を図る。
- ④ 小中学校等において、水環境の保全や生活排水対策の必要性、浄化槽の役割等についての環境学習出前講座を実施し、未来を担う子どもたちの環境意識の醸成に寄与するとともに、地域における浄化槽の認知度向上を図る。
- ⑤ 市町村と連携し、浄化槽設置予定者等に対する浄化槽講習会の開催を検討する。

【結果報告】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、「浄化槽関係書類保存用ファイル」及び「浄化槽のしおり」を作成し、市町村を通じて浄化槽の新規設置者に配布した。
- ② 合併処理浄化槽への転換推進リーフレットは、市町村ごとに補助制度の概要や協会支部の工事業会員の名簿を掲載し、約13万部作成した。このリーフレットは、管理業会員の協力を得て9月から11月に単独処理浄化槽や汲み取りの世帯に配布し、合併処理浄化槽への転換推進を図った。
- ③ 県内2か所のふるさと祭り等に浄化槽コーナーを出展し、支部会員や市町村と協力して合併処理浄化槽の設置等について広報活動を行った。

市 町 村	イ ベ ン ト 名	出展日
湧水町	湧水町秋まつり	11月23日
薩摩川内市	薩摩川内市次世代エネルギーフェア	2月6日



- ④ 環境学習出前講座については、8校から要望があり実施した。

学校名	実施日	参加者数(人)
南さつま市立 益山小学校	6月23日	22
いちき串木野市立 羽島小学校	7月8日	15
伊佐市立 南永小学校	7月5日	8
伊佐市立 羽月小学校	7月13日	19
霧島市立 国分小学校	9月22日	134
霧島市立 小野小学校	10月20日	31
南九州市立 松山小学校	11月4日	12
日置市立 鶴丸小学校	1月20日	31



2) 浄化槽に関する情報の収集、提供

- ① 県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等の情報をまとめた冊子「かごしまの生活排水対策（令和4年度版）」を発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者に浄化槽整備に関する情報を提供する。
- ② 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会とともに、会報誌「浄化槽かごしま」を定期的に発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者等に浄化槽に関する最新の情報を提供する。
- ③ ホームページを随時更新し、浄化槽の各種手続きや正しい使い方等の情報を県民及び浄化槽関係業者等に提供する。

【結果報告】

- ① 「かごしまの生活排水対策（令和4年度版）」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で1月に発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等について情報提供を行った。
- ② 会報誌「浄化槽かごしま」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で3回発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、協会の活動状況や設置整備事業補助額等について情報提供を行った。

号	発行月	主な内容
第88号	令和4年6月	「令和4年度事業計画」、「設置整備事業補助額」など
第89号	令和4年10月	「令和3年度事業報告」、「令和3年度法定検査結果」など
第90号	令和5年2月	「要望活動」、「研修会等開催状況」など

- ③ ホームページを随時更新し、浄化槽に関する最新の情報を行政や県民、会員等に提供するとともに、浄化槽の正しい使い方や各種手続き等について広報した。
- ④ 日本環境整備教育センターの依頼を受け、始良市の河川等の水質の2003年と2022年の比較を行い、その改善状況を取りまとめ、合併処理浄化槽の整備効果として令和4年11月にアジア諸国が参加した環境省主催の「アジアにおける分散型污水处理に関するワークショップ」にて発表した。

(2) 浄化槽の適正化推進

1) 浄化槽に関する講習会、研修会等の開催

- ① 浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会を支部と協力して開催し、関係業者の技術力の向上を図る。
- ② 浄化槽設備士試験の受験予定者を対象とした浄化槽設備士試験準備講習会を開催し、浄化槽設備士の養成に努め、浄化槽工事の適正化推進を図る。
- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を開催するとともに、保守点検業者の研修会に職員を派遣し、最新の浄化槽の維持管理技術や水質改善手法等についての知識や技術の共有を図り、浄化槽維持管理の適正化の推進を図る。
- ④ 浄化槽法及び浄化槽保守点検業者登録条例により、保守点検業者に所属する浄化槽管理士に受講が義務付けられた浄化槽管理士研修会を県及び関係団体と連携して開催し、新たな知識や技術の習得など浄化槽管理士の資質の向上を図る。
- ⑤ 浄化槽管理士資格取得講習会を開催し、浄化槽管理士の養成に努め、浄化槽維持管理の適正化の推進を図る。

【結果報告】

- ① 各支部で開催される浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会に、職員を講師として派遣するなど、支部活動を支援し、会員の技術力向上に取り組んだ。

また、管理業会員が行う研修会に検査員を派遣し、維持管理技術について研修を行った。



- ② 浄化槽設備士試験の受験者を対象とした浄化槽設備士試験受験準備講習会を、6月13日から14日の2日間開催し、20名が受講した。このうち17名が受験し、2名が合格した。



- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を、9月7日に鹿児島市で開催し、性能評価型浄化槽の維持管理方法等の情報提供を行い、浄化槽管理士186名が参加した。



- ④ 保守点検業者に所属する浄化槽管理士に受講が義務付けられている浄化槽管理士研修会を、7月20日に霧島市で、10月5日に鹿児島市で、11月29日には離島向けにオンラインで開催した。

研修会では、県による本県の浄化槽行政の説明や、日本環境整備教育センターによる維持管理技術の研修、当協会による本県の実情に応じた水質改善等の維持管理技術の研修などを行った。



- ⑤ 会員から県内での開催の要望がある日本環境整備教育センターが主催する浄化槽管理士資格取得のための浄化槽管理士講習を、11月7日～19日（13日間）に鹿児島市で開催し、61名が受講した。



2) 浄化槽に関する調査研究、相談及び助言

- ① 浄化槽関係業者、市町村等行政及び県民からの浄化槽に関する質問や技術的相談に対応し、浄化槽の普及及び適正化の推進を図る。
- ② 浄化槽を取り巻く課題について調査研究し、関係機関等と協議しながら、浄化槽の普及及び適正化に向けた取り組みを推進する。

【結果報告】

- ① 会員や市町村等からの浄化槽の人員算定や工事等に関する各種相談や問い合わせ等に対し、技術的な助言や説明を行った。

相 談 者 相 談 内 容	業 界 関係者	行 政 関係者	一般住民 その他	合 計
人員算定に関すること	16	7	4	27
浄化槽工事等に関すること	22	11	0	33
手続き等に関すること	2	1	0	3
その他	3	2	2	7
合 計	43	21	6	70

- ② 浄化槽の維持管理に関する調査研究部会を開催し、適切な保守点検の在り方等について協議した。

3) 浄化槽関係業者の指導育成

浄化槽に関する県民等からの問い合わせや苦情に対応し、必要に応じて浄化槽関係業者を指導し育成を図る。

【結果報告】

浄化槽関係業者に対し指導を要するような県民からの問い合わせや苦情はなかった。

4) 関係行政機関及び関係団体との連携

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、県及び県選出国會議員に浄化槽関連予算の確保や浄化槽の維持管理の助成等の要望を行う。
- ② 支部と連携して、市町村に合併処理浄化槽への転換促進や浄化槽の維持管理の助成等の要望を行う。
- ③ 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会の事務局を担当し、市町村における浄化槽の整備推進や適正化に関する協議を行うとともに、浄化槽担当者研修会を開催し、浄化槽による生活排水対策の推進を支援する。
- ④ 国及び県が浄化槽事業の最も望ましい事業として推進している「公共浄化槽等整備推進事業」について、事業を実施している市町村を支援するとともに、県と連携して事業導入を市町村に働きかける。
- ⑤ 環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」について、補助制度や事業の効果等について浄化槽設置者への周知や申請手続きの支援を行い、事業の推進を図る。

【結果報告】

- ① 県及び県選出国會議員に対し、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、浄化槽の普及促進に関する要望を行った。

● 県への要望

要 望 日 令和4年11月7日

要 望 者 田之上理事長、西平市町村協議会副会長(阿久根市長)、錨副理事長、栗脇副理事長、竹又副理事長、中菌専務理事

要 望 先 鹿児島県知事

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽設置整備事業の助成制度の拡充
- (3) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設
- (4) 課題解決に向けた協議会の設置
- (5) 浄化槽台帳整備・管理の委託
- (6) 県所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換
- (7) 公共浄化槽の推進と県補助金の拡充

● 県選出国會議員への要望

要 望 日 令和4年7月25日

要 望 者 田之上理事長、錨副理事長、中菌専務理事、牧事務局長（県浄化槽推進市町村協議会常任理事）

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設



② 市町村長に対し支部と連携して、浄化槽普及促進に関する要望を行った。

● 市町村への要望

要 望 日 令和4年10月～令和5年3月（一部郵送）

要 望 者 各支部長等

要 望 先 市町村長

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽設置整備事業の助成対象の拡充
- (3) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設
- (4) 課題解決に向けた法定協議会の設置
- (5) 市町村所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換

要望実績

支部	市町村名	要望日
鹿児島市支部	鹿児島市	3月6日（郵送）
指宿支部	指宿市	2月15日
南薩支部	南さつま市	3月6日（郵送）
	南九州市	3月6日（郵送）
	枕崎市	3月6日（郵送）
日置支部	日置市	11月14日
	いちき串木野市	11月24日
	三島村	12月26日
	十島村	1月11日
川薩支部	薩摩川内市	11月18日
祁答院支部	さつま町	10月19日

支部	市町村名	要望日
出水支部	阿久根市	10月24日
	出水市	10月7日
	長島町	10月7日
伊佐支部	伊佐市	10月11日
姦良支部	姦良市	12月13日
隼人支部	霧島市	10月27日
	湧水町	11月4日
曾於支部	曾於市	11月2日
	志布志市	11月2日
	大崎町	11月7日

支部	市町村名	要望日
肝属支部	鹿屋市	12月15日
	垂水市	12月5日
	東串良町	3月6日(郵送)
	錦江町	12月5日
	南大隅町	11月7日
	肝付町	12月5日
種子島支部	西之表市	11月21日
	中種子町	11月30日
	南種子町	11月30日
屋久島支部	屋久島町	3月6日(郵送)

支部	市町村名	要望日
奄美支部	奄美市	11月30日
	大和村	—
	宇検村	3月6日(郵送)
	瀬戸内町	11月28日
	龍郷町	3月6日(郵送)
	喜界町	3月6日(郵送)
	徳之島町	11月28日
徳之島支部	天城町	11月28日
	伊仙町	11月28日
	和泊町	3月6日(郵送)
	知名町	3月6日(郵送)
	与論町	3月6日(郵送)

- ③ 市町村の浄化槽整備事業の円滑な実施を支援するため、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会主催の浄化槽行政職員研修会が8月23日に鹿児島市（一部オンライン）で開催され、県及び当協会職員が講師を務めた。研修会には市町村と県の地域振興局から47名の参加があった。
- ④ 環境省の新たな事業である公共浄化槽の維持管理費用の助成について、市町村や会員に情報提供を行った。
- ⑤ 環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」について、補助対象の浄化槽管理者へ周知を行うとともに、申請手続きや書類作成等について助言し、事業の推進に努めた。

事業	事業件数	補助金額
(1)高効率機器への改修事業	2件	930千円
(2)省エネ浄化槽への交換事業	2件	12,650千円
合 計	4件	13,580千円

5) その他の事業

県との災害時支援協定に基づき、本県における大規模災害発生時に浄化槽の点検・復旧等に関する支援を行う。

【結果報告】

災害支援協定の対象となるような大規模な災害の発生はなかった。

3 浄化槽機能保証事業（公益目的事業3）

浄化槽に機能異常が発生した場合に、設置者保護の観点から必要に応じた措置を確保するため、一般社団法人全国浄化槽団体連合会で制度化されている「浄化槽機能保証制度」を推進し、浄化槽に対する県民の信頼と安心・安全の確保を図る。

【結果報告】

令和4年度の登録基数は2,636基（対前年度比340基減）となった。

機能保証制度による保証申立が4件あり、令和4年11月25日に機能保証制度審査委員会を開催し、審査の結果、機能保証制度により補修することが決定した。

4 主要な会議等

(1) 理事会

令和4年4月28日 (書面)	第1回	(1) 評議員会招集の件
令和4年5月27日	第2回 定時	(1) 令和3年度事業報告・計算書類等承認の件 (2) 副理事長選定の件 (3) 令和4年度定時評議員会招集の件 【報告事項】 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 ② 会員総会の開催について ③ 会員の状況について
令和4年9月13日 (書面)	第3回	(1) 評議員会招集の件
令和4年10月7日 (書面)	第4回	(1) 副理事長選定の件
令和4年11月25日	第5回	【報告事項】 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告（令和4年度業務執行状況の中間報告） ② 県知事、県選出国會議員及び市町村長への要望について
令和5年3月16日	第6回 定時	(1) 令和5年度事業計画・収支予算(案)承認の件 (2) 組織規則の一部改正の件 (3) 職員給与規程一部改正の件

(2) 評議員会

令和4年5月13日 (書面)	第1回	(1) 理事選任の件 (2) 評議員選任の件
令和4年6月22日	第2回 定時	(1) 令和3年度事業報告・計算書類等承認の件 (2) 任期満了に伴う評議員選任の件 【報告事項】 ① 令和4年度事業計画・収支予算について ② 会員総会の開催について ③ 会員の状況について
令和4年9月20日 (書面)	第3回	(1) 理事選任の件 (2) 評議員選任の件

(3) 監事監査

令和4年5月13日	令和3年度事業報告・計算書類等の件
令和4年10月7日	会計処理に関する業務監査

(4) 代議員会

令和4年7月12日	第1回	(1) 代議員長、副代議員長の選出について (2) 新入会員の承認について 【報告事項】 ① 令和3年度事業報告及び決算について ② 県及び県選出国會議員への要望について ③ 市町村への要望活動の実施について ④ 支部研修会開催について
令和4年9月8日	第2回	(1) 市町村長への要望について (2) 新入会員の承認について
令和4年11月25日	第3回	(1) 市町村長への要望について
令和5年3月7日	第4回	(1) 令和5年度事業計画・収支予算(案)について(2) 新入会員の承認について 【その他】 ① 市町村長への要望について ② 令和5年度会員総会の開催予定について ③ 令和5年度会員総会における理事長表彰候補者の推薦について ④ 研修会の開催予定について

(5) 各委員会等

(総務企画委員会)

令和4年6月30日	第1回	(1) 令和4年度理事長表彰者の決定について (2) 令和4年度会員総会について (3) 保守点検回数に関する肝属支部からの要望への対応について (4) 協会設立50周年事業(令和8年度)について (5) 令和4年度浄化槽整備に関する県及び県選出国會議員への要望について
-----------	-----	---

(製造委員会)

令和4年6月16日	第1回	(1) 型式ごとの法定検査結果について (2) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について
-----------	-----	---

(工事委員会)

令和4年7月12日	第1回	(1) 令和4年度県及び県選出国會議員への要望について
令和4年8月25日	第2回	(1) 副委員長の選定について 【その他】 ① 令和3年度法定検査結果について

(管理委員会)

令和4年9月8日	第1回	(1) 副委員長の選定について 【その他】 ① 令和3年度法定検査結果について ② 維持管理の課題に関する調査研究部会について ③ 今年度の各種研修会について ④ 単独処理浄化槽設置家庭へのリーフレット配布について
令和5年2月8日	第2回	(1) 令和5・6年度管理賦課金について 【その他】 ① 令和5年度の各種研修会開催予定について

(浄化槽の課題調査研究部会)

令和4年9月8日	第1回	(1) 肝属支部からの要望書に対する対応について
令和5年2月8日	第2回	(1) 適切な保守点検の在り方や自主基準等について

(浄化槽効率化検査精度管理委員会)

令和5年1月11日	第1回	(1) 効率化検査の進捗状況について (2) 不適正浄化槽等に対する改善状況について (3) 鹿児島県浄化槽効率化検査ガイドラインの一部改正に係る提案について (4) 鹿児島県浄化槽指導監督要領の一部改正に係る提案について
-----------	-----	--

(6) 会員総会

令和4年7月12日	表彰 【報告事項】 ① 令和3年度事業報告及び決算について ② 令和4年度事業計画及び予算について
-----------	--

(7) 機能保証制度審査委員会

令和4年11月25日	(1) 委員長の選出について (2) 保証申立事案の審査について
------------	-------------------------------------

(8) 支部総会

令和4年4月8日	奄美支部総会
令和4年4月16日	種子島支部総会
令和4年4月26日	隼人支部総会
令和4年4月27日	日置支部総会
令和4年5月12日	肝属支部総会
令和4年5月18日	出水支部総会
令和4年5月23日	始良支部総会
令和4年5月30日	指宿支部総会
令和4年6月13日	川薩支部総会
令和4年6月27日	屋久島支部総会
書面開催	鹿児島市支部総会
	南薩支部総会
	祁答院支部総会
	伊佐支部総会
	曾於支部総会
	徳之島支部総会

(9) 支部研修会・講習会

令和4年7月27日	鹿児島市支部研修会
令和4年9月13日	南薩支部研修会
令和4年10月24日	肝属支部浄化槽技術者講習会
令和4年11月25日	日置支部研修会
令和4年11月28日	奄美支部研修会
令和4年11月28日	鹿児島市支部浄化槽管理士研修会
令和4年11月29日	指宿支部研修会
令和5年2月10日	出水支部研修会

(10) 全浄連・指定検査機関関係

令和4年4月11日 12日	全浄連事務局長等会議（開催地：東京 牧事務局長） (1) 浄化槽情報基盤整備事業について (2) 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金公募要領について (3) 令和4年度浄化槽管理士研修会について (4) 防災トイレマニュアルについて
------------------	---

令和4年5月10日	全浄連監事監査 (テレビ会議：栗脇副理事長、牧事務局長)
令和4年5月18日	全浄連第42回理事会 (テレビ会議：栗脇副理事長、牧事務局長) (1) 2021年度事業報告(案)について (2) 2021年度収支決算(案)について (3) 2021年度公益目的支出計画実施報告書(案)について (4) 第10回定時総会決議(案)について
令和4年6月17日	全浄連九州地区協議会総会・九州地区指定検査機関協議会総会 (開催地：長崎 栗脇副理事長、中菌専務理事、牧事務局長) (1) 令和3年度事業報告について (2) 令和3年度収支決算報告・監査報告について (3) 規約の一部改正について (4) 令和4年度事業計画(案)について (5) 令和4年度収支予算(案)について (6) 役員改選について
令和4年6月24日	全浄連第10回定時総会 (開催地：東京 牧事務局長、木佐貫検査部長) (1) 2021年度事業報告・収支決算について (2) 全浄連第10回定時総会決議(案)について (3) 役員(理事・監事)の選任について 【報告事項】 ① 2021年度公益目的支出計画実施報告書について ② 2022年度事業計画・収支予算について
令和4年10月3日	第36回全国浄化槽大会 (開催地：東京 栗脇副理事長、中菌専務理事)
令和4年11月18日	九州地区指定検査機関協議会検査員研修会 (開催地：鹿児島市)
令和5年2月27日 28日	全浄連事務局長会議 (開催地：東京 牧事務局長、木佐貫検査部長) (1) 最近の浄化槽行政の動向 (2) 協議会・PFI事業について (3) 令和5年度浄化槽システムの脱炭素化推進事業について (4) 浄化槽情報基盤整備事業について
令和5年3月16日	全浄連保守清掃委員会(宮地管理副委員長)(テレビ会議) (1) 指定検査機関の清掃に関する判定調査結果について (2) 今後の検討課題について

(11) 講習会・研修会の開催

① 浄化槽設備士試験準備講習会

令和4年6月13日 14日	・会員、会員外問わず、浄化槽の設備士（国家試験）の受験者を支援するための準備講習会（受講者：20名）
------------------	--

② 浄化槽維持管理技術研修会

令和4年9月7日	・会員の浄化槽管理士を対象に維持管理技術の向上を目的とした研修会 (1) 効率化検査の結果から見る保守点検の留意点について (2) 性能評価型浄化槽の維持管理について
----------	---

③ 保守点検業の登録更新に係る浄化槽管理士研修会

令和4年7月20日	霧島市
令和4年10月5日	鹿児島市
令和4年11月29日	種子島、奄美大島、喜界島、与論島（オンライン開催）

④ 保守点検業者毎に保守点検作業についての浄化槽維持管理技術研修会

日 程	保守点検業者等	参加管理士
令和4年9月27日	環境整備事業協同組合南薩・熊毛ブロック	28人
令和4年10月1日	大隅衛生グループ	65人
令和4年10月21日	環境整備事業協同組合北薩ブロック	25人
令和4年10月21日	あさくま浄化槽メンテナンス	7人
令和4年12月2日	松崎商事	9人
令和4年12月9日	始良衛生	35人

(12) 職員研修会

令和4年8月10日	第1回職員研修会：加音ホール及び一部ウェブ会議にて開催 新人検査員研修会：同上
令和4年9月15日	四国地区検査員研修会：開催地徳島県に2名参加
令和4年10月18日	全国浄化槽技術研究集会：開催地愛媛県に5名参加
令和4年11月18日	九州地区検査員研修会：開催地本県に24名参加
令和4年12月28日	第2回職員研修会（検査員・採水員）：自治会館にて開催
令和5年1月4日	第2回職員研修会（内勤職員）：本部研修室にて開催
令和5年2月21日	内勤職員研修会：本部研修室にて開催 業務実績等の報告会

(参考) 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会関係

令和4年5月19日	第1回理事会（書面決議） (1) 令和4年度臨時総会の開催及び提出する議案について
令和4年6月3日	臨時総会（書面決議） (1) 理事及び監事の欠員に伴う補充選任について
令和4年6月17日	会計及び業務監査（錦江町長）
令和4年6月20日	会計及び業務監査（南さつま市長）
令和4年6月23日	第1回運営委員会 (1) 令和4年度通常総会に付議する議案について (2) 令和4年度浄化槽整備に関する県及び県選出国會議員への要望について
令和4年7月7日	全国事務局長会議（ウェブ会議）
令和4年7月13日	第2回理事会 (1) 令和4年度通常総会に提出する議案について
令和4年7月13日	通常総会 (1) 令和3年度事業報告及び収支決算について (2) 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
令和4年8月23日	浄化槽行政職員研修会（47名） (1) 浄化槽の基礎知識について (2) 浄化槽の適正工事について (3) 法定検査について (4) 鹿児島県の浄化槽行政等について (5) 浄化槽の整備・維持管理の課題について
令和4年9月9日	第2回運営委員会（書面決議） (1) 令和5年度市町村負担金に係る調整率の決定について (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により生じた令和3年度不用額の令和5年度市町村会費及び負担金への反映（減額）について
令和5年1月19日	視察研修：福岡県大木町「おおき循環センター」 第3回運営委員会 (1) 令和5年度役員改選について 【報告事項】 ① 令和4年度浄化槽整備に関する県及び県選出国會議員への要望について ② 全国浄化槽推進市町村協議会の負担金見直しについて 【その他】 ① 令和3年度の不用額を踏まえた令和5年度市町村の負担金について ② 支部研修会の開催について

5 事業報告書の付属明細書について

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。